



PTA



発行者 神奈川県PTA協議会 事務局 〒220-0053 横浜市西区藤棚町2-197 神奈川県教育会館内 電話045(326)6102 FAX045(326)6107

「手を取り合ってつながろう その先にある子どもたちの笑顔のために」



子どもたちとPTAに関わるすべての皆様へ
皆さまこんにちは。日頃より神奈川県PTA協議会
(以下、県P)の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝
申し上げます。

神奈川県PTA協議会
会長 小林 真希

新型コロナウイルスも第5類感染症へ移行し、子どもたちをはじめ私たちの生活や活動も少しずつ感染症
拡大前の活発さを取り戻している事を感じ、また感染症を経験したからこそその新しいかたちを知る事も増
え、嬉しさも楽しさもひとしおです。

なかでもマスクを外す場面が増えて周囲の子どもたちの顔を見ることができるよう、「こんな風に笑う
んだ」と新しい発見があったり、その様々な表情から成長を感じる事ができたりと、とても、とても嬉しく
思っています。

またPTAや地域の活動も動き出しており、皆さんとお顔を合わせて会話し対話しながら展開できること
に本来の活動の意義ややりがいを見出す日々を送らせていただいております。

さて今年度、我が県Pは3つの基本方針を掲げ、それに紐づく活動を行っております。

- PTA活動とはどういうものかを会員の皆さんと一緒に考え伝えていきます。
- 市町村郡をはじめとする地域のPTAの皆さんを応援します。
- 神奈川県教育委員会との包括協定に基づき連携協力を図ります。

皆さんの考える活動しやすいPTAとは何か、誰のために、何に寄与する活動なのか。そして県Pの取り組
みや事業をわかりやすく情報発信し、皆さんとの対話を大切にします。また、地域学校協働活動、いのちの授
業やいじめ防止対策をはじめとする取り組みに県教育委員会と協力し積極的に取り組んでいきます。

今回のPTAかながわで皆さんにその一端がお届けできたら幸いです。

PTAは私たちそれぞれの向き合い方で、私たちらしさを大切にしながら活動する事ができると私は信じ
ています。PTA活動に限らず、私たちが温もりのある思いで真ん中に子どもたちを据えつなげたその先
には、子どもたちも私たち大人も、たくさんの素敵な笑顔に出会えると私は確信しています。

皆さんの日頃の活動にこの場をお借りして敬意と感謝を表します。そしてこれからも皆さんが子どもたち
と共にする時間にやさしい風が吹き続けますように。

■ 教育長表敬訪問 ■

令和5年7月3日(月)夏日の陽射しが強い午前中、神奈川県庁東庁舎へ小林真希会長をはじめ神奈川県 PTA 協議会三役にて、神奈川県教育委員会の花田忠雄教育長を表敬訪問致しました。終始和やかなムードのなか、PTA 任意加入や包括協定の再確認、部活動の地域移行について意見交換がなされました。小林会長からは、「包括協定を広く情報発信して知ってもらい、協議会の活動意義も伝えていきたい。」というお話がありました。

今年度も神奈川県 PTA 協議会は、県教育委員会と密接に連携しながら活動して参ります。

また、PTA 会員様に寄り添いながら行政の友好的橋渡しを行って参ります。

「暑かった！ 対談も！」



左から 県生涯学習部 吉田部長、太田副会長、小林会長、花田教育長、川名専務理事、臼井副会長



対談の様子

環境委員会よりお知らせ

今後の PTA 活動や、ご家庭での子どもたちへの接し方の参考となるよう、アンケートを準備しています。より多くのご意見を頂きたいため、お手元に届きましたら積極的な回答をお願いします。



■ 神奈川県教育委員会と神奈川県 PTA 協議会との連絡会 ■

毎年活発な意見交換が行われる県教委との連絡会が、夏休み直前の7月19日に、神奈川県教育会館において包括協定のもと開催されました。新型コロナが5類に移行して初めての夏休みということもあり、PTA と県教委との情報共有が重要であると思われます。

「かながわ教育月間」「かながわ人づくりコラボ 2023」などの県教委の事業説明が行われ、全体質問では、子どもたちの自死の増加問題、いじめ問題やヤングケアラーの問題について質問が出ました。

自死防止に関する取り組みについては、特に連休や夏休み中・後に、子どもたちの抱える困難を話し合う機会ができるようにスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを増員、子どもサポートドックと言うサポートをしているそうです。

本人に自覚がないことが多いヤングケアラーも同様に、潜在化してしまわないように面談を増やしてキャッチしていき学校にも共有して行っている、とのことでした。

今回最も印象的であったのは「どんな学校になったら良い？」を産学民みんなで話し合って考える事が重要である、と子ども教育支援課長が熱く語っておられたことです。「元気な学校」は全ての重点につながっていく。それは任意加入問題や役員や委員のなり手不足問題などを抱える、PTA である私たちにも共通で言えるのではないのでしょうか？そして「元気な学校」は私たちの子どもたちが「元気に学校に行こう」ということにも繋がっていくのだ、と思いました。



連絡会の様子

第 65 回神奈川県 PTA 大会

大会スローガン 『つくろうよ 私たちの心の居場所 ～帰ろうよ my heart , my sweet home ～』

大会趣旨

皆さんの帰る場所はどこですか？、皆さんのお子さんの帰れる場所はどこですか？

こども家庭庁は、「全てのこどもが、自己肯定感や自己有用感を高め、幸せな状態 (Well-being) で成長し、社会で活躍していけるようにすることが重要です。」と定義しています。これは子どもだけではなく、我々大人に対しても同様のことが言えるのではないのでしょうか。

自分の存在を受け入れられ、自分が必要とされ、好きなことややりたいことができる場所。そして、安心ができて、ありのままの自分で、居ただけいられる場所。それは温かい「心の居場所」ですね。

私たちはそれぞれの持つコミュニティで手を携えてつながり、その真ん中に子どもたちを据え、その先の未来を考え共に生きていきましょう。皆さんの帰りたい場所はどこですか？ さあ帰ろうか、心の居場所へ。

令和 5 年 11 月 9 日 (木) ひらしん平塚文化芸術ホールにて開催

大会式

表彰式 (PTA 団体表彰／広報紙コンクール表彰)

研究大会

- ①海老名市P連「子どもたちの笑顔を真ん中にして～PTA 発信！！学校、地域との協働 with 稲作」
- ②大磯町立大磯小学校 PTA「任意加入と活動自由参加がもたらす、PTA のハイパフォーマンス」

基調講師

講師：木山裕策 氏

演題：「夢をかなえる力～がむしゃら人生を支えた my sweet home ～」(ミニコンサート付き)



木山 裕策 氏 略歴

1968 年 10 月 3 日生まれ。大阪府出身。

2005 年に甲状腺がんの手術を行った際、医師から「手術後に声が出なくなる危険がある」とつけられ、長年の夢だった歌手へ挑戦を決意する。

2008 年 2 月 6 日に家族をテーマにした楽曲「home」でメジャーデビュー。同年、「第 59 回 NHK 紅白歌合戦」に初出場を果たす。

その後も 4 人の子供を育てながら、会社員と歌手の二足のわらじの生活を続けるが、2019 年 12 月から歌手生活に専念。

現在は歌手生活と講演活動を中心とした生活を送っている。

※マルシェは 10 時から開きます。ぜひご利用ください。



第 71 回日本 P T A 全国研究大会 広島大会

「変化の時代に向け、P T A 自身が学びの変革を！」

～見つけ 考え かわろうや ぶちたのしいで！！～ 広島から全国へ

日本 PTA 全国研究大会が、8 月 25 日 (金) 分科会、26 日 (土) 全体会の 2 日間の日程で開催され、私たち神奈川県 PTA 協議会 (以下県 P) からは総勢 31 名、全国各地から約 7000 名の参加者が平和への願いを胸に広島に集い、盛大に広島大会が開催されました。

興奮冷めやらぬ現地からの熱気あふれる分科会と全体会の報告は県 P Facebook をご覧ください。

現在、子どもたちを取り巻く環境は刻々と変化しています。私たち PTA もひとつの組織として、大きな進化が求められています。私たち大人が当事者意識を持ち、未来を生き抜く力をつけるために、学びの改革を行い新たな学びを得ること、そしてさらにその学びを深めることにより、「1 人の親として」「PTA 会員として」「地域社会の一員として」成長していけると思います。

広島では、改めて人と人との繋がりやあたたかさを感じ、共に学び保護者同士の交流や連携を深め合うことができました。子どもたちの未来が、笑顔に満ちた安心と信頼の社会であることを願い、「大会宣言」を承認して広島大会の幕を閉じました。

- 一、家庭・学校・地域の連携を深める PTA 活動を推進します
- 一、学びの変革を推進する PTA 活動を推進します
- 一、学びを深める PTA 活動を推進します
- 一、豊かな心を育む PTA 活動を推進します



広島大会に関わってくださったすべての方へ、心より感謝とお礼を申し上げます。



神奈川県PTA協議会の Facebook、フォローしてください

「親しみやすい広報」をモットーに、今年も取り組んでいる広報委員会です。各ブロックの情報や各市町PTA連協の情報を「臨場感冷めやらぬうち」に各広報委員や県P役員理事が、原稿を作り、写真も撮りFacebookにアップしています。

是非とも、一度県P Facebookを覗いていただき、フォローして下さると、励みになります。

今後も、臨場感のある熱いうちに掲載努力しますので宜しくお願い致します。

神奈川県PTA協議会



神奈川県PTA協議会

550件の「いいね!」・フォロー624人

公式ホームページ <http://www.pta-kanagawa.com/>
〒220-0053 神奈川県横浜市西区

PTA会長の
皆さまへ

PTA活動の 安心のために

安全互助会をご活用ください。
小中学校PTA、児童・生徒およびPTA会員等に
生ずるPTA活動中のさまざまな事故について幅広く
補償する、実績豊富で簡単・安価な共助の制度です。

- 1 年会費は100円（1家庭あたり）
- 2 活動中や会場までの往復途上でのケガ・事故に対し保険金・見舞金をお支払いします
- 3 活動中の加害事故に対し保険金をお支払いします（提供飲食物に対する補償も含む）
- 4 トラブルにあった際に、弁護士への法律相談費用や委任費用が補償されます



神奈川県PTA協議会 安全互助会

お気軽にお問い合わせください

tel: 045-326-6103
mail: office@pta-kanagawa.gr.jp



安全互助会HP

www.pta-kanagawa.com/anzen/

かながわ子どもセーフティプラン24

[こども総合保険+自転車総合保険]

当制度は、児童・生徒のケガや賠償事故等、日常生活中に想定される様々なリスクに対応した総合保障制度です。

●このご案内は、制度の概要を説明したものです。

- 特長その1** 適用される割引率 約 **47%**※割引(2023年度 実績)
※当社における当該保険料の基準となる保険料に対しての割引表示となります。
- 特長その2** 自転車事故等で法律上の損害賠償責任を負った場合に**最高無制限**(国内)まで補償
- 特長その3** お子さまが**ケガ**をした場合の**治療費**を補償
(実際に負担した治療費用、医師の指示による差額ベッド代や入院退院時の交通費など)
- 特長その4** 扶養者の方の万一の際に育英費用を**最高1,000万円**補償
- 特長その5** ケガによる入院・通院、病気による入院・手術で10万円以下のご請求は、**電話による事故報告のみ**で保険金をお支払いします。

(※ご利用にあたって諸条件があります。)

2023年10月現在の内容です。

※プランによってセットされている補償内容や保険金額が異なります。詳しくは以下連絡先へお問い合わせ下さい。

制度に関するお問合せ先 株式会社 ジーアンドケイ・アソシエイツ「かながわ子どもセーフティプラン24」係まで
TEL: **0120-115-852** (通話料無料) 受付時間: 9:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始を除く)

引受保険会社 AIG 損害保険株式会社

S-230565 2024/9